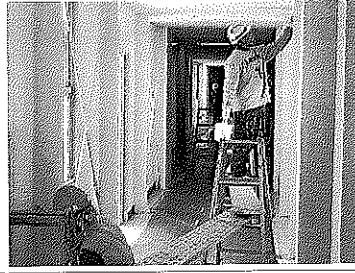


児童養護施設を塗装

日塗装埼玉支部が
ボランティア活動

日本塗装工業会埼玉支部（松尾康司支部長）は16、17の両日、「いいいろ塗装の日」（11月16日）の活動の一環として、埼玉県熊谷市の児童養護施設おお里でボランティア活動を実施した。約20社が作業分担し、居住者やセキユリティーなどに気を配りながら、建物内部を丹念に塗装した。写真。



冒頭、おお里の栗原浩副園長は「施設は経年によって傷んだり、汚れたりする。今回塗装していただく廊下なども経年で汚れているので、皆さんの力を貸していただき、きれいな環境で養育の支援をしていきたい。大変ありがたい」

と感謝を述べた。東北の会員が中心となったボランティアは、同支部が幹事会社を務めた。日本ペイント埼玉営業所、大塚刷毛製造埼玉支店が協賛し、富田商店熊谷営業所の協力で実施した。

同支部のボランティア活動は、ことしで36回目となる。

